

文京区立の学校施設のトイレ洋式化等改修について

1 目的

東京都においては、「防災機能強化のための公立学校施設トイレ整備支援事業（トイレ洋式化等）」の中で、2020年（平成32年）までに、洋式化率80%を達成するとしている。文京区においても、区立の学校施設のトイレの洋式化率の向上を目指し、学校施設の既存の和式トイレの現地調査を行い、その調査結果を受けて、簡易洋式化工法（TOTOの和洋リモデル工法、LIXILの和洋改修工法）等で施工が可能な和式トイレの洋式化等の改修を行う。

2 調査結果

今年度、文京区立の学校施設（小・中・幼）の既存和式トイレについて、トイレの老朽化や設置状況、排水配管等の調査を実施した。その結果、今後の詳細設計においてトイレ内の便器の位置や扉の位置、開き等の検討をすることにより、簡易洋式化工法等によるトイレ洋式化等改修が可能と判断した。

3 改修内容

簡易洋式化工法等を用いて、排水配管の取替え工事を伴わない、短期間での施工可能な和式トイレの洋式化の改修を行うと共に、トイレの床のドライ化及び、扉（トイレブース）の改修を行う。

4 対象校（18校園）

- (1) 小学校：柳町小学校、小日向台町小学校、窪町小学校、湯島小学校、千駄木小学校、汐見小学校、昭和小学校、本郷小学校 計8校
- (2) 中学校：茗台中学校 計1校
- (3) 幼稚園：第一幼稚園、柳町幼稚園、明化幼稚園、青柳幼稚園、小日向台町幼稚園、本駒込幼稚園、千駄木幼稚園、後楽幼稚園、湯島幼稚園 計9園

5 今後のスケジュール（予定）

- 平成29年度～ トイレ洋式化等改修設計
- 平成30年度～ トイレ洋式化等改修工事

尚、先行して平成29年度に汐見小学校の2階（男女）のトイレの洋式化等改修工事を実施し、検証を行い、今後の設計及び工事に反映させる。